

I 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	地域活性化措置	町立永野保育所運営事業	蔵王町	6,866,227	4,917,000	

II 事業評価個表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	地域活性化措置	町立永野保育所運営事業				
交付金事業者名又は間接		交付金事業者名 蔵王町				
交付金事業実施場所		蔵王町大字円田字天王下				
交付金事業の概要		永野保育所運営事業に係る臨時保育士等5名（臨時保育士4名、臨時保育助手1名）の人件費（平成29年6月から平成30年2月の9ヶ月）				
総事業費	6,866,227	交付金充当額		4,917,000		
		うち文部科学省分		0		
		うち経済産業省分		4,917,000		
交付金事業の成果目標	<ul style="list-style-type: none"> 永野保育所は、町の中心地に位置し、周辺には役場や小学校、商店が点在し、またその周辺には住宅が建ち、町としては、核家族化の進行等による就労形態の実情などを踏まえながら、就労と育児の両立を総合的に支援するため、昭和54年4月に開設した。 保護者の多くは両親共働きで、近年は祖父母の就労も含む共働き世帯の増加に伴う保育時間の延長や乳児からの入所を求む世帯が増えるなど、多様な対応が求められるようになってきた。また保育所の運営は、保育環境の整備以外にも、町内各地区の子供たちが通所することで、保護者同士の交流が生まれ、保育所を中心とし、家庭や地域が連携を取りながら子供たちが健やかに安心して過ごせる環境づくりが図れるなど、地域住民の福祉の向上にも大きく貢献するものであり、蔵王町の子育て環境の充実や福祉の向上に寄与するものである。 永野保育所の運営に大きくかかわる保育士の人件費に交付金を充当することで、保育所の運営支援を行う。 					
交付金事業の成果指標	<ul style="list-style-type: none"> 永野保育所の職員体制は、正規職員11名（保育士8名、給食調理師1名、用務員1名、栄養士1名）と臨時職員13名（保育士6名、保育士助手6名（うち1名は給食補助を兼ねる）、調理員1名）の24名で運営されており、平成29年4月1日現在で85名の園児が入園している。 交付金では、このうち臨時保育士4名と臨時保育助手1名・9ヵ月（4月～12月）分の人件費に充当し、保育所運営の安定化を図る。 					
交付金事業の成果及び評価	<ul style="list-style-type: none"> 永野保育所の運営において、事業により雇用した臨時保育士が運営に従事することによって、永野保育所の安定化と託児機能の充実が図られ、子育て環境の向上とともに地域住民の福祉向上に貢献している。 					
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法等		契約の相手方		契約金額
人件費		雇用		臨時保育士4名、臨時保育助手1名		6,866,227
		計				6,866,227
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無			予定なし	交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度		平成34年度